

# CSR活動の目標と実績

SCSKでは、ISO26000の中核主題に基づいたマネジメントを進めています。各部門で目標を設定し、達成に向け取り組んでいます。



- 2014年 3月 経済産業省「平成25年度 ダイバーシティ経営企業100選」に選定
- 2014年10月 日本経済新聞社2014年「人を活かす会社」調査 総合ランキング1位  
日本証券アナリスト協会「ディスクロージャー優良企業」に選定
- 2014年12月 企業情報化協会主催 平成26年度「IT賞」で「IT総合賞」を受賞  
社会貢献活動「CAMP」が経済産業省「第5回 キャリア教育アワード」で「奨励賞」を受賞
- 2015年 3月 経済産業省・東京証券取引所平成26年度「なでしこ銘柄」に選定  
経済産業省・東京証券取引所平成26年度「健康経営銘柄」に選定  
東洋経済新報社 CSR企業ランキング 人材活用部門1位

ISO26000		SCSKのCSR活動				
中核主題	課題	主な取り組み	2014年度CSR目標	2014年度 取り組み実績	2015年度 CSR目標	
組織統治	・組織統治	・コーポレート・ガバナンス ・内部統制 ・リスク管理 ・緊急事態対応 ・事業継続計画への取り組み ・ステークホルダーに対する情報開示	・各事業部門・コーポレート部門における事業継続計画の高度化 ・災害対策の継続的整備  ・経営理念の浸透  ・コーポレート各部署でのCSR目標の設定と推進 ・ステークホルダーとの対話の促進 ・CSR活動の社内外に向けた積極的な情報発信	●各事業部門・コーポレート部門における事業継続計画の改善 ●グループ会社への事業継続計画の策定支援 ●災害時訓練の実施と備蓄品の充実 ●社内向け災害対策ポータルサイトのリリース ●直下型地震対策の策定 ●社内サイトへの経営メッセージ定期掲載 ●SCSK経営理念ノベルティの作成・配布 ●コーポレート部門でのCSR目標の設定と実践 ●ステークホルダーとの対話の実施 ●CSRレポートの発行、WEBサイトCSRページの更新	●各事業部門・コーポレート部門における事業継続計画の継続的高度化 ●グループ会社での事業継続計画の高度化 ●災害対策の継続的実施とグループ会社への拡大  ●経営理念の浸透  ●コーポレート部門・事業サポート部門でのCSR目標の設定と継続的改善 ●ステークホルダーとの対話の促進 ●CSR活動の社内外に向けた積極的な情報発信 ●CSR活動に関する監査項目の設定 ●全グループ会社でセクシュアルハラスメント防止研修の実施	
人権	・デューデリジェンス ・加担の回避 ・苦情解決 ・差別および社会的弱者 ・経済的、社会的および文化的権利 ・労働における基本的原則および権利	・人権に関する危機的状況 ・市民のおよび政治的権利 ・経済的、社会的および文化的権利 ・労働における基本的原則および権利	・国連グローバル・コンパクトの支持 ・人権の尊重・差別の禁止	●全グループ会社でパワーハラスメント防止研修の実施	●全グループ会社でセクシュアルハラスメント防止研修の実施	
労働慣行	・雇用および雇用関係 ・労働条件および社会的保護 ・社会対話 ・労働における安全衛生 ・職場における人材育成および訓練	・雇用および雇用関係 ・労働条件および社会的保護 ・社会対話 ・労働における安全衛生 ・職場における人材育成および訓練	・人材育成 ・評価制度の推進 ・ワーク・ライフ・バランスへの取り組み ・ダイバーシティの推進 ・障がい者支援 ・労働安全衛生の推進 ・健康経営	・女性活躍推進 ・ワーク・ライフ・バランスのさらなる推進    ・教育プログラムの充実  ・グローバル人材育成 ・グループ会社の人材育成  ・健康増進に関わる施策実施  ・健康セルフチェック強化 ・キャリアガイダンス実施による職場活性化 ・ダイバーシティの継続推進	●女性活躍推進プログラムの実施 ●スマートワーク・チャレンジ*4への取り組み ●過重労働やサービス残業防止への取り組み ●介護セミナーの実施 ●働き方改革を促進するための人事制度改定 ●働き方改革を支えるICT利用環境の整備 ●育成ニーズの変化に対応した教育プログラムの拡充 ●実年キャリア研修の拡大実施 ●社会貢献活動を取り入れたプログラムの実施 ●東北被災地でのリーダーシップ研修の実施 ●事業部門育成体制・職種別育成部会の発足 ●SCSKラーニングパークの建設（2015年10月完成予定） ●グローバル人材育成プログラムの全面リニューアル ●グループ会社への研修提供  ●健康わくわくマイレージ*5の準備 ●健康に関するアンケートの実施 ●SCSKカウンセリングルームの開設、出張カウンセリング（西日本、中部）の実施 ●健康サポートシステムの導入 ●中堅社員へのキャリアに関するカウンセリングの推進 ●障がい者雇用の拡大 ●海外での定期採用の実施 ●事業部門での環境ビジネス目標の設定と実践  ●定期的な省資源データの公開 ●環境活動推進ポスターによる啓発活動 ●グリーン購入比率の把握と状況報告  ●パートナー企業向け説明会の実施 ●オンサイトレビューの実施  ●ウェアラブル端末のシステム利用における技術的な問題の検証と社内への啓発	●女性活躍促進 ●ワーク・ライフ・バランスのさらなる推進    ●働き方改革を支えるICT利用環境の整備 ●教育プログラムの充実  ●職種別専門部会の活性化による、専門性コミュニティ活動の推進 ●人材育成体制・環境の拡充 ●グローバル人材育成 ●グループ会社の人材育成 ●キャリアアッププランの活用による人材育成 ●健康増進に関わる施策実施 ●メンタルヘルス施策の拡充 ●健康リテラシー向上施策の実施  ●ダイバーシティの継続推進 ●グループ会社のダイバーシティの推進支援 ●環境ビジネスの拡大 ●グループ会社の環境マネジメントの推進 ●オフィスの省エネルギー活動推進  ●グリーン購入の推進 ●ごみのリサイクル率の向上 ●パートナー企業に関わるCSR施策の推進 ●購買活動におけるCSR関連テーマの社内周知 ●グループ購買方針の策定検討 ●お客様の課題を考慮した研究開発 ●研究開発活動の社外への公開 ●OSS関連情報の社内外への提供 ●OSSライセンス教育の推進 ●SE*1の全社導入 ●SE*1にユーザーエクスペリエンス観点を組み入れ、お客様のシステムのユーザビリティを向上 ●プロジェクトの円滑な推進  ●サービスレベルの維持・向上 ●品質管理施策を徹底し、顧客満足度を向上  ●イノワンチャレンジ*7などの施策を通じた、社会に貢献できる新事業への取り組み推進 ●CAMP*2の活用  ●Earth One*3活動活性化  ●地方拠点での要員拡充による地域経済の活性化の促進
環境	・汚染の予防 ・持続可能な資源の利用 ・気候変動の緩和および気候変動への適応 ・環境保護、生物多様性、および自然生息地の回復	・環境マネジメントの推進 ・ISO14001認証取得 ・環境目的・目標・指標の推進 ・環境ビジネスの拡大 ・データセンターにおける環境負荷低減	・環境ビジネスの拡大  ・オフィスの省エネルギー活動推進  ・グリーン購入の推進	●健康わくわくマイレージ*5の準備 ●健康に関するアンケートの実施 ●SCSKカウンセリングルームの開設、出張カウンセリング（西日本、中部）の実施 ●健康サポートシステムの導入 ●中堅社員へのキャリアに関するカウンセリングの推進 ●障がい者雇用の拡大 ●海外での定期採用の実施 ●事業部門での環境ビジネス目標の設定と実践  ●定期的な省資源データの公開 ●環境活動推進ポスターによる啓発活動 ●グリーン購入比率の把握と状況報告  ●パートナー企業向け説明会の実施 ●オンサイトレビューの実施  ●ウェアラブル端末のシステム利用における技術的な問題の検証と社内への啓発	●グリーン購入の推進 ●ごみのリサイクル率の向上 ●パートナー企業に関わるCSR施策の推進 ●購買活動におけるCSR関連テーマの社内周知 ●グループ購買方針の策定検討 ●お客様の課題を考慮した研究開発 ●研究開発活動の社外への公開 ●OSS関連情報の社内外への提供 ●OSSライセンス教育の推進 ●SE*1の全社導入 ●SE*1にユーザーエクスペリエンス観点を組み入れ、お客様のシステムのユーザビリティを向上 ●プロジェクトの円滑な推進  ●サービスレベルの維持・向上 ●品質管理施策を徹底し、顧客満足度を向上  ●イノワンチャレンジ*7などの施策を通じた、社会に貢献できる新事業への取り組み推進 ●CAMP*2の活用  ●Earth One*3活動活性化  ●地方拠点での要員拡充による地域経済の活性化の促進	
公正な事業慣行	・汚職防止 ・責任ある政治的関与 ・公正な競争 ・バリューチェーンにおける社会的責任の推進 ・財産権の尊重	・コンプライアンスの推進 ・情報セキュリティの強化 ・パートナー企業と連携した取り組み	・委託先に関連するCSRの取り組み ・テーマの具体化と方針策定	●パートナー企業向け説明会の実施 ●オンサイトレビューの実施  ●ウェアラブル端末のシステム利用における技術的な問題の検証と社内への啓発	●グリーン購入の推進 ●ごみのリサイクル率の向上 ●パートナー企業に関わるCSR施策の推進 ●購買活動におけるCSR関連テーマの社内周知 ●グループ購買方針の策定検討 ●お客様の課題を考慮した研究開発 ●研究開発活動の社外への公開 ●OSS関連情報の社内外への提供 ●OSSライセンス教育の推進 ●SE*1の全社導入 ●SE*1にユーザーエクスペリエンス観点を組み入れ、お客様のシステムのユーザビリティを向上 ●プロジェクトの円滑な推進  ●サービスレベルの維持・向上 ●品質管理施策を徹底し、顧客満足度を向上  ●イノワンチャレンジ*7などの施策を通じた、社会に貢献できる新事業への取り組み推進 ●CAMP*2の活用  ●Earth One*3活動活性化  ●地方拠点での要員拡充による地域経済の活性化の促進	
消費者課題	・公正なマーケティング、事実に基づいた偏りのない情報、および公正な契約慣行 ・消費者の安全衛生の保護 ・持続可能な消費 ・消費者に対するサービス、支援、ならびに苦情および紛争の解決 ・消費者データ保護およびプライバシー ・必要不可欠なサービスへのアクセス ・教育および意識向上	・製品・サービスの品質管理および向上 ・確かな技術の提供 ・お客様満足向上に向けた取り組み ・個人情報保護の徹底	・お客様の課題を考慮した研究開発   ・SE*1の普及推進  ・プロジェクトの円滑な推進  ・サービスレベルの維持・向上 ・品質管理施策の徹底による、お客様の損害発生予防	●ウェアラブル端末のシステム利用における技術的な問題の検証と社内への啓発   ●SE*1ガイドブックの配布 ●SE*1全社推進体制構築 ●要注意案件の先行管理 ●PMOレベルの均一化を目的としたプロジェクトチェックガイドの発行 ●グループ会社へのPMOチェックの展開 ●システム運用のサービスレベル維持・向上を目的とした評価（サービスチェック）の実施 ●システム開発の成果物品質向上を目的とした評価（品質チェック）の実施 ●SCSKが販売する商品の品質評価の実施 ●ソフトウェアの脆弱性情報の社内への情報提供 ●お客様のシステムの脆弱性確認	●お客様の課題を考慮した研究開発 ●研究開発活動の社外への公開 ●OSS関連情報の社内外への提供 ●OSSライセンス教育の推進 ●SE*1の全社導入 ●SE*1にユーザーエクスペリエンス観点を組み入れ、お客様のシステムのユーザビリティを向上 ●プロジェクトの円滑な推進  ●サービスレベルの維持・向上 ●品質管理施策を徹底し、顧客満足度を向上  ●イノワンチャレンジ*7などの施策を通じた、社会に貢献できる新事業への取り組み推進 ●CAMP*2の活用  ●Earth One*3活動活性化  ●地方拠点での要員拡充による地域経済の活性化の促進	
コミュニティへの参画およびコミュニティの発展	・コミュニティへの参画 ・教育および文化 ・雇用創出および技能開発 ・技術の開発および技術へのアクセス ・富および所得の創出 ・社会的投資	・社会貢献活動の推進 ・次世代人材の育成 ・地域社会・国際社会への協力 ・地球環境保護	・CAMP*2の活用  ・Earth One*3活動活性化	●お客様企業との連携によるCAMP*2ワークショップの開催 ●東北被災地域でのCAMP*2ワークショップ開催 ●ボランティア活動・チャリティ活動への参加促進 ●社会貢献活動への関心を高める取り組み推進 ●東北起業家支援プログラム「SCSKちょこっとサポート*6」	●イノワンチャレンジ*7などの施策を通じた、社会に貢献できる新事業への取り組み推進 ●CAMP*2の活用  ●Earth One*3活動活性化  ●地方拠点での要員拡充による地域経済の活性化の促進	

\*1. SE<sup>1</sup>：Smart Episode Plus 品質重視でプロセスと工程を定義した独自の開発標準プロセス。  
 \*2. CAMP：Children's Art Museum & Park ワークショップを通して、こどもたちの「共に創る力」を育む社会貢献活動。  
 \*3. Earth One：社員有志で構成する社会貢献活動クラブ。  
 \*4. スマートワーク・チャレンジ：労働時間の質、仕事の成果を高めながら残業の低減を通じて総労働時間を短縮する取り組み。

\*5. 健康わくわくマイレージ：社員の健康増進のため、生活習慣と健康診断結果の改善を図るための取り組み。  
 \*6. SCSKちょこっとサポート：一般社団法人MAKOTOが支援する東北被災地の起業家・経営者のIT課題を解決する社員参画型のITプロボノ活動。  
 \*7. イノワンチャレンジ：社員からイノベーションを起こすようなビジネスアイデアを募集し、優秀な企画に対して会社が事業化を支援する取り組み。